



学校教育目標

ふるさとを愛し 未来の創り手となる 生徒の育成



生徒会スローガン: Create ~自信をもって考動し、みんなで築きあげる学校へ~

「目指す教職員像」

- 生徒一人一人を大切にする教職員
- 常に学び続ける教職員
- 人間性豊かで指導力のある教職員
- 地域の願いに応える教職員

「目指す生徒像」

- 【あ】明るく、思いやりのある生徒
- 【り】理想を持ち、学び合う生徒
- 【あ】あきらめず、努力する生徒
- 【け】健康な心、身体を育む生徒

「目指す学校像」

- 愛情と信頼で結ばれた学校
- 活気に満ち前進する学校
- 整備された潤いのある学校
- 地域とともにある学校

身につけさせたい資質・能力

授業・行事等

【考動力】

自ら考え、主体的に行動できる生徒

【共感力】

多様性を認め合い、つながり合う生徒

【自律力】

自分を律し、粘り強く取り組める生徒

生徒会活動

重点取組事項

確かな学力の育成

豊かな心の育成

健康・体力の向上

【生徒一人一人が自分の成長を実感できる学校づくり】

1 授業改善の推進

- 学習形態の工夫とタブレットを効果的に活用した授業改善の推進
- グループでの対話を起点に学級全体へ広がる協働的な学びの場の構築

2 定着確認の徹底

- ICT等を活用した定着確認の徹底
- 共通実践事項(めあて・まとめ・振り返り)の徹底

3 個に応じた指導の充実(家庭学習を含む)

- 互いの学びを認め合い、安心して表現できる学習環境の整備
- タブレットを活用し、家庭学習を自ら計画・実践できる生徒の育成

1 人権教育の充実

- 適正な言語環境の推進及び多様性を認め合う信頼関係の構築
- 部落差別をはじめ、あらゆる差別を解消するための人権学習の実施

2 自己有用感の育成

- 特別活動(学級活動、生徒会活動、学校行事)の活性化
- 読書活動の推進による、想像力、共感力、思考力、表現力の向上

3 道徳教育の充実と日常化

- 教材や発問を工夫した道徳科の授業の充実
- 教育活動全体を通じた道徳性を養うための指導の充実

1 基礎体力の向上

- 授業、体育的行事、部活動等を通じた学校体育の充実
- スポーツ大会等の実施による運動の日常化や習慣化

2 健康教育の充実

- 適切な知識を身につけた感染対策の徹底
- 家庭との連携による望ましい生活習慣の習得

3 安全教育の充実

- 危険予測・回避能力を高める安全教育の充実
- 命を守るために主体的に行動する態度の育成

学校の支援体制

地域学校協働活動、コミュニティ・スクール及び関係機関との連携

学校の実態と課題

- 学習形態の工夫やICTの活用による効果が見られはじめていますが、一人一人の学びに応じた個別最適な支援が求められている。

- 単元テスト等において、理解が不十分な内容に粘り強く取り組もうとする生徒の割合が低く、家庭学習が十分に活用されていない。

- 基礎的・基本的な学力は身につけてきているが、読解力を必要とする汎用的な問題に挑戦する経験が少ない。

- いじめゼロ、不登校生徒の未然防止と解消に向け、専門家や関係機関と連携を含め、様々な支援や配慮の必要な生徒がいる。

- 日々の学校生活において、充実感、自己有用感を十分に感じることができていない生徒が見られる。

- 他者の気持ちを想像したり、自分の思いや考えを適切に表現したりすることに課題がある生徒がいる。

- 日常的に運動に親しむという点において、個人差が大きく、二極化が進んでいる。

- メディア使用時間が長い生徒が多く、使用の仕方について家庭での決まり事(ルール)がない生徒も多く見られる。

- 登下校時の事故は減少したが、ヘルメットの着用をはじめとする交通安全教育を徹底する必要がある。